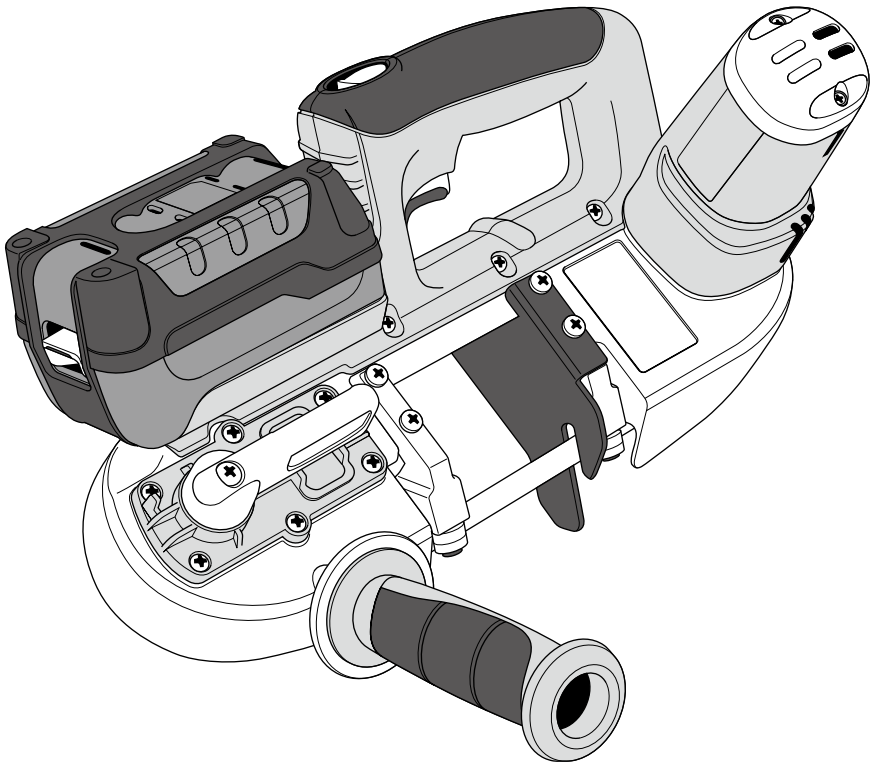
Asada

環境を守る親切ツール

充電式バンドソー H60 Eco

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

IM1205

充電式バンドソー H60 Eco

安全にご使用いただくために

このたびは、充電式バンドソー H60 Eco をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取り扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところへ大切に保管してください。
- 本機を使用用途以外の目的で使わないでください。
  - ・ 鋼管などの切断。
  - ・ 電線などの切断。
  - ・ L 型鋼など鋼材の切断。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は､至急お買い上げの販売店､または当社営業所にお申し付けください。
（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の 2 つのレベルに分類されます。

⚠ 警告 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

⚠ 注意 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

目　次

安全上のご注意 2
充電式バンドソー安全上のご注意 6
製品の構成 9
　各部の名称 9
　仕様 10
　標準付属品 10
準　備 11
　バッテリの取付け・取外し 11
　バッテリの残量表示 12
　充電方法 13
　充電表示ランプについて 14
のこ刃の取付け・取外し 15
使用方法 17
　スイッチの操作 17
　切断方法 18
　サイドハンドルの取付け 20
保守・点検 21
修理・サービスを依頼される前に 22
分解図・パーツリスト 23

安全上のご注意

●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

●ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

●他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警 告

◆専用の充電器やバッテリを使用してください。

・指定以外の充電器でバッテリを充電しないでください。

・指定したバッテリ以外は充電しないでください。

◆正しく充電してください。

・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類や直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

・周囲温度が 10 ℃未満、または周囲温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。

・バッテリは、換気の良い場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。

・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◆バッテリの端子間を短絡させないでください。

・バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

◆感電に注意してください。

・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

◆作業場の周囲状況も考慮してください。

・充電工具、充電器、バッテリは、雨中、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。

・作業場は十分に明るくしてください。

・可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。

◆保護めがねを使用してください。

・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

◆防音用保護具を着用してください。

・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

◆材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

・材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

⚠ 警 告

◆次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。

・使用しない、またはお手入れする場合。

・刃物などの付属品を交換する場合。

・その他危険が予想される場合。

◆不意な始動は避けてください。

・スイッチに指を掛けて運ばないでください。

・バッテリをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

◆指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・この取扱説明書、及び当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

◆バッテリを火中に投入しないでください。

◆バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

◆使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

⚠ 注 意

◆作業場は、いつもきれいに保ってください。

・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

◆子供を近づけないでください。

・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

◆使用しない場合は、きちんと保管してください。

・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

・ 充電工具やバッテリを、温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

◆無理して使用しないでください。

・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。

・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。

◆きちんとした服装で作業してください。

・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

◆充電工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。

・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

◆充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。

・ コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。

・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

◆無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⚠ 注 意

◆調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

◆屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

◆油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

・疲れている場合は、使用しないでください。

◆損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

・スイッチで始動、及び停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

◆充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。

・充電工具、充電器、バッテリを分解、修理、改造しないでください。

・充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。

・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

◆この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式バンドソー安全上のご注意

●先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式バンドソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

◆使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

◆作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

・埋設物があるとのこ刃が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

◆保護カバーは、必ず取り付けて使用してください。

・保護カバーをはずした状態で使用すると、事故やケガの原因になります。

◆使用中は、本機を確実に保持してください。

・確実に保持していないと、けがの原因になります。

◆使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

・そのまま使用していると、けがの原因になります。

◆モータが過負荷等で停止した場合は、必ずスイッチを OFF にしてください。

・モータの発熱、発煙、発火の恐れがあるほか、ケガの原因にもなります。

◆誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

◆バッテリは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

・端子に金属類を接触させないでください。

・釘や硬貨などが入った袋や箱の中にいれないでください。

・雨や水にぬらさないでください。

◆ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・爆発や火災の恐れがあります。

◆火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。

・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。

・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

⚠ 警 告

◆充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

◆充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠ 注 意

◆調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

◆のこ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

◆のこ刃および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

・のこ刃が、はずれたり、折れたりして、けがの原因になります。

◆使用中は、のこ刃や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。

・けがの原因になります。

◆材料にのこ刃を急激にぶつけないでください。

・のこ刃が破損し、事故やケガの原因になります。

◆作業直後の、のこ刃、材料、切粉は大変熱くなっていますので、触れないでください。

・やけどの原因になります。

◆のこ刃で、コードを切断しないように注意してください。

・感電の原因になります。

◆高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。

・材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。

◆回転させたまま、台や床などに放置しないでください。

・事故やけがの原因になります。

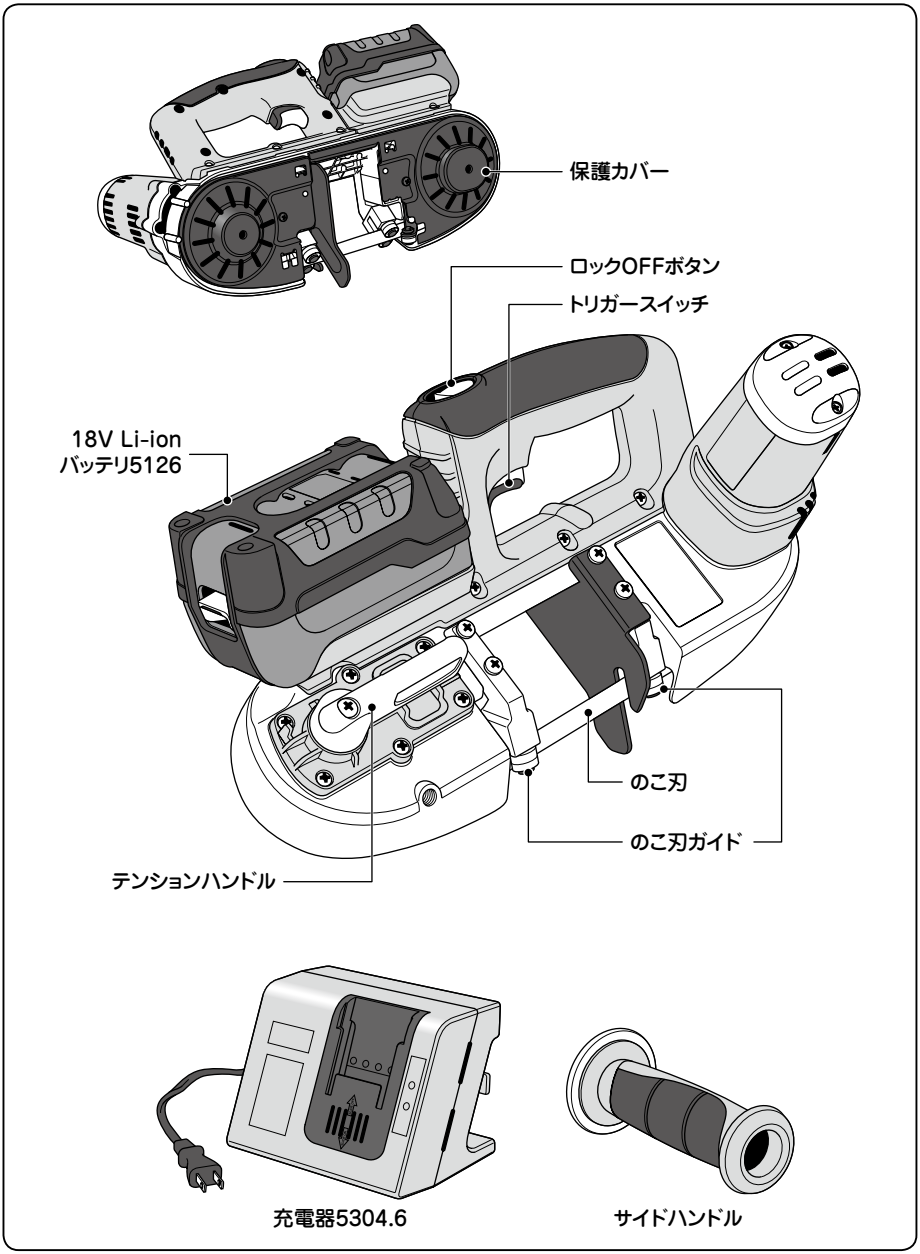
◆充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。

・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

充電式バンドソー H60 Eco

製品の構成

各部の名称



仕　様

品　名		充電式バンドソー H60Eco
コード No.		BH060
最大切断能力	丸パイプ	Φ 63.5mm（※）
	角パイプ	56mm × 63.5mm
のこ刃周速		2.7m/s（162m/ 分）
モータ		直流マグネットモータ
バッテリ		18V　2.6Ah（18V Li-ion バッテリ 5126）
電　圧		直流 18V
大きさ		L350 × W185 × H 190mm
質　量		本機 2.8kg、バッテリ 0.7kg

品　名	充電器 5304.6
コード No.	BH110
充電時間	60 分
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50/60Hz
入力容量	125VA
充電電圧	5-30V
充電電流	2.8A

※ φ 56mm 以上を切断する場合は、パイプを回しながら切断してください。

標準付属品

品　名	コード No.	数量	備　考
のこ刃 14/18 山ハイス（※）	71044	1 本	＜適応切断材＞ 鋼管、ステンレス管、鋼材、電線ケーブル
サイドハンドル	BH002	1	−
18V Li-ion バッテリ 5126	BH100	2	−
充電器 5304.6	BH110	1	−
収納ケース	BH003	1	−
取扱説明書	IM0127	1	−

※ 被切断材の肉厚内に 2 山（2P）以上かかっていないと、切断面にバリが発生することがあります。

準　備

バッテリの取付け・取外し

⚠ 警 告

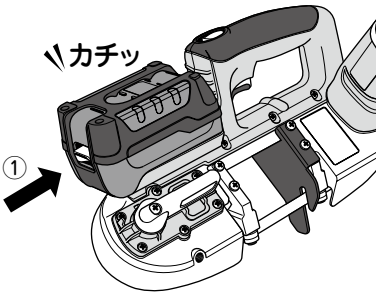
◆バッテリは確実に差込んでください。
差込みが不十分ですと、はずれて事故の原因となります。

⚠ 注 意

◆お買い上げ時、バッテリは十分に充電されていません。（スイッチを操作すると本機が動く恐れがありますので注意してください。）
ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

＜バッテリの取付け＞

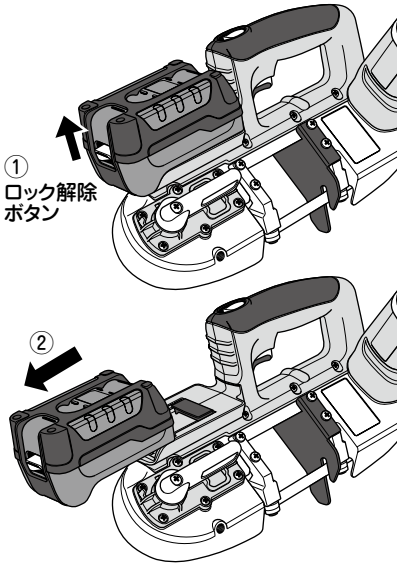
①取付ける時は、バッテリをカチッと音がするまで挿入してください。



＜バッテリの取外し＞

①バッテリ正面のロック解除ボタンを引きながら、

②バッテリをスライドさせると、取外すことができます。

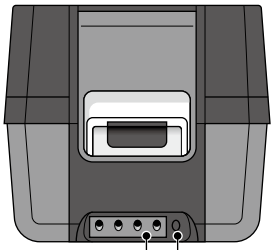


バッテリの残量表示

①残量表示スイッチを押すことによりバッテリの残量が分かります。

容量表示ランプ	バッテリ残量
● ● ● ●	容量 80 − 100%
● ● ● ○	容量 60 − 79%
● ● ○ ○	容量 40 − 59%
● ○ ○ ○	容量 20 − 39%
☼ ○ ○ ○	容量 10%以下
☼ ☼ ☼ ☼	残量なし

○ 消灯　● 点灯　☼ 点滅



準備

⚠ 注 意

◆バッテリ残量が容量 10%以下になると、容量表示ランプが点灯しなくなる場合があります。
この現象はバッテリの特性によるもので、故障ではありません。
容量が増えてくると点灯します。

◆容量表示ランプが点灯しない状態で充電する場合、通常の充電時間よりも長くなります。
この現象はバッテリの特性によるもので、故障ではありません。

充電方法

① 充電器の電源プラグを交流 100V の電源コンセントに差込んでください。

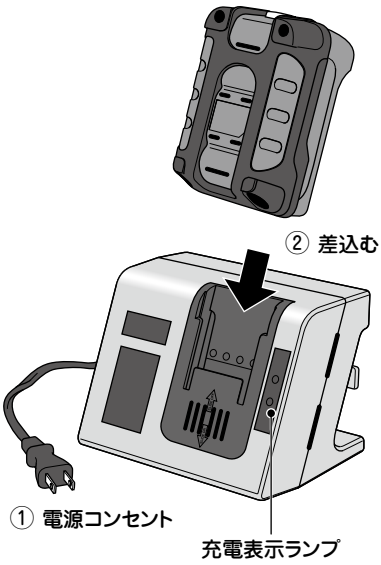
②バッテリを充電器へ差込んでください。

③バッテリを充電器へ差込むと充電表示ランプ「緑」が点滅し、充電を開始します。

充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。

約 1 時間で充電が完了しますが、充電時間は周囲温度(10℃～40℃)やバッテリの状態(新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリ)により変動します。

④バッテリを抜取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



※ 電源の位置がはなれていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくために、電流を流すのに十分な太さのものをご使用ください。

芯線断面積	最大長さ
1.25mm^2	30m

⚠ 注 意

◆バッテリを容量 10%以下の状態で充電器へ差し込むと充電しない場合があります。

この現象はバッテリの特性によるもので、故障ではありません。

しばらくすると自動的に充電を開始します。

充電表示ランプについて

●充電表示ランプ

LED 表示		表示内容
○ ○	「赤 1 個、緑 1 個」1 秒間点灯後、消灯	**＜自己診断＞** 充電器の自己診断をしています。
● ○	「赤 1 個」点灯	**＜冷却中＞** バッテリが高温または低温です。 適正温度になると自動的に充電開始します。
○ ☼	「緑 1 個」点滅	**＜充電中＞** 充電しています。
☼ ○	「赤 1 個」点滅	**＜充電不可＞** バッテリまたは充電器の故障です。
○ ●	「緑 1 個」点灯	**＜充電完了＞** 充電が完了しました。

○ 消灯　● 点灯　☼ 点滅

＜バッテリを長持ちさせるには＞

・ バンドソーの切断力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度 10℃～ 40℃の範囲で行ってください。

＜バッテリの回収について＞

・ 使用済みのバッテリはリサイクルのために回収しております。
　リサイクルマークのあるホームセンターなどへ出してください。

のこ刃の取付け・取外し

⚠ 警 告

⚠ **◆のこ刃の交換時は、必ずバッテリを外してください。**
急に回りだしたりし、事故やけがの原因になります。

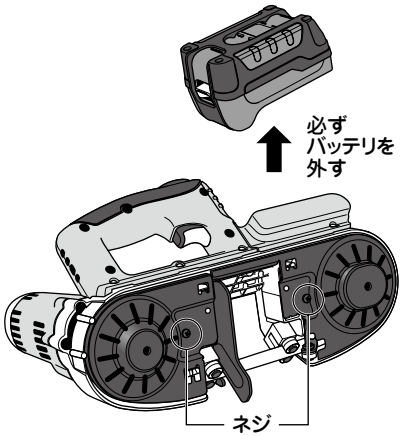
のこ刃の取外し

① 保護カバーを止めているネジを外してください。

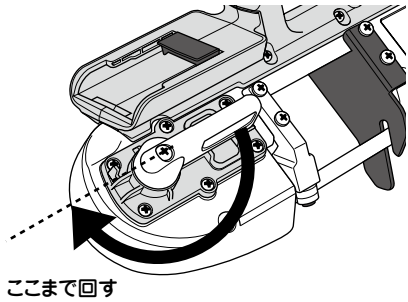
② 保護カバーを外してください。

⚠ 注 意

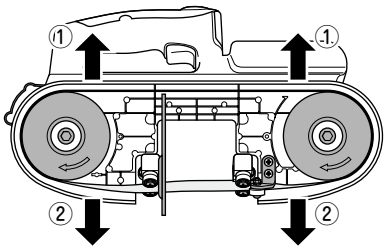
⚠ **◆保護カバーを外す時は、のこ刃の飛出しに注意してください。**
のこ刃が不意に飛び出し、事故やけがの原因になります。



③ テンションハンドルを左（矢印の方向）へ回し、のこ刃を緩めます。



④ のこ刃を取外してください。



のこ刃の取付け

のこ刃を取付ける場合は、のこ刃の取外しと逆の手順で取付けてください。

⚠ 注 意

⚠

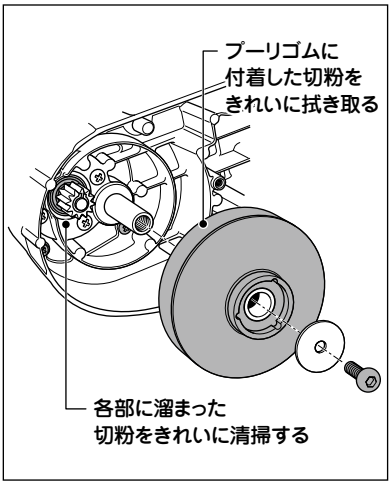
◆のこ刃に付着している油や汚れを完全にふき取ってから取付けてください。

のこ刃のスリップや外れの原因になります。

◆のこ刃を取付ける前に、プーリゴムに付着している切粉をきれいに拭き取ってください。

また、プーリゴムの磨耗や損傷が激しいときには、プーリゴムを交換してください。

プーリゴムが磨耗・損傷していると、のこ刃のすべりが発生して切断できません。（コード No.BH030 プーリゴム）

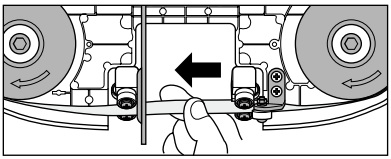


◆のこ刃を取付ける前に、各部に切粉がたまっていないか確認し、たまっている場合はきれいに取除いてください。

切粉がたまると、ギヤが磨耗・ロックして破損する恐れがあります。

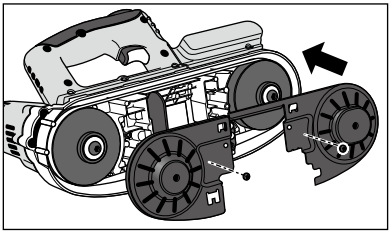
◆のこ刃を取り付けた後は、のこ刃を順送りして正しく取付けられていることを確認してください。

正しく取付けずに始動させると、のこ刃が破損する恐れがあります。



◆のこ刃を正しく機械にセットしたら、必ず保護カバーを取付けてください。

のこ刃が切れたり、外れた時に事故やけがの原因になります。



使用方法

スイッチの操作

⚠ 警 告

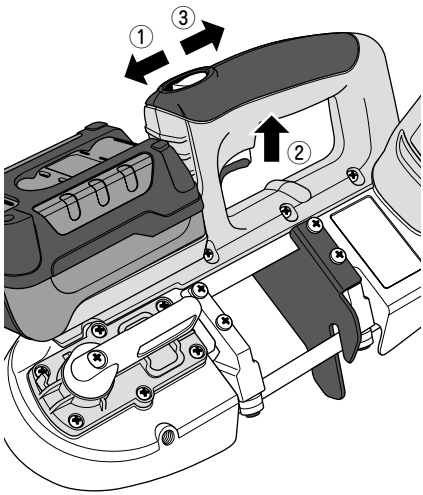
⚠ **◆本機にバッテリを差込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。**

スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

① ロック OFF ボタンを親指で押しながら、

② トリガースイッチを引くと始動します。

③ 始動したら、ロック OFF ボタンを放してください。



切断方法

⚠ 警 告

◆切断中に本機を押さえすぎたり、のこ刃をこじったりしないでください。
切断面が傾斜・のこ刃の刃欠け・折損を生じ、けがの原因になります。

◆作業直後、のこ刃・材料・切粉は大変熱くなっていますので、触れないでください。
やけどの原因になります。

◆切断するときは、材料をしっかり持ち、切断してください。

◆切断時に負荷が加わる場合には、材料を万力で固定して切断してください。
切断時に材料を放してしまうと、事故やけがをする恐れがあります。

⚠ 注 意

◆新品のこ刃の場合、必ず外径 20mm 以下の丸棒（炭素鋼）を 1 ～ 2 回ならし切断してください。
ならし切断しないと刃先の欠け、または切断精度を悪くする原因になります。

◆熱軟化性のプラスチックは切断しないでください。
切断時の熱により材料が溶けて、のこ刃が材料に食い込む場合があります。

◆連続して使用する際、保護カバー内に切粉がたまる場合があります。
定期的に保護カバーを外して切粉を取除いてください。

◆使用後は、のこ刃のテンションを緩めてください。
のこ刃にテンションがかかった状態のまま放置すると、のこ刃の寿命が短くなります。

◆長期間保管する場合は、のこ刃を取外してください。
のこ刃にテンションがかかった状態で長期間保管すると、のこ刃が切れてしまうことがあります。

① 材料に対して２山以上の歯がかかるような方向を選定してください。

② 左手で材料をしっかり持ち、のこ刃が当たらない位置で、ストッパプレートを材料に当ててください。

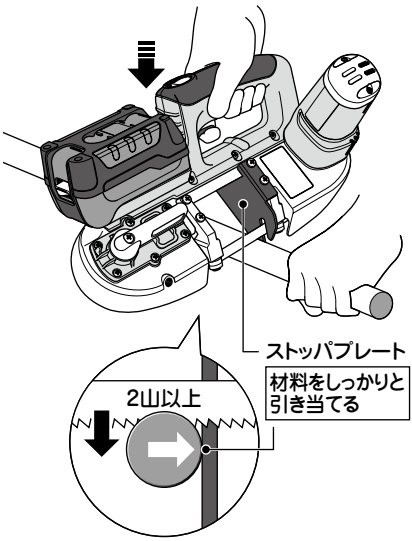
③ ロック OFF ボタンを親指で押しながら、トリガースイッチを引くと始動します。

④ 始動したら、ロック OFF ボタンを放してください。

⑤ 回転が安定したら、のこ刃に衝撃がかからないように、ゆっくりと材料に近づけ、切り込んでください。

※ 切断は、本機の自重か、軽く押し付ける程度で行ってください。

⑥ 切り終えるときは、本機を持ち上げ気味にゆっくり切り終えてください。



〈のこ刃の寿命〉

- のこ刃の寿命は約 15 分です。切断しても空運転させても、のこ刃を回転させると約 15 分で折損します。
- のこ刃の折損は、溶接部だけではなく、その他のところでも発生します。
- のこ刃の折損時には、刃先に欠けなどが発生していないことがありますが、材料自体の不良ではありません。金属疲労（疲労破壊）による折損です。

〈のこ刃 1 枚あたりの切断口数〉

	鋼製電線管（C39）	鋼製ケーブルラック 70 型	鋼管（SGP40A）
切断口数	約 140 口	約 180 口（片側）	約 50 口

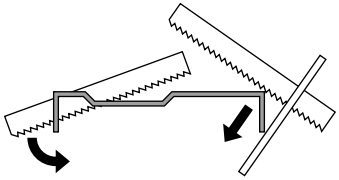
※ 上記の切断口数は目安であり、保証するものではありません。

⚠ 注 意

◆切断中はしっかりとストッパプレートに材料を引き当ててください。

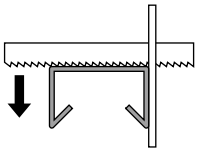
ストッパプレートと材料の間に隙間があると、のこ刃や材料が暴れて切断時間が延び、のこ刃の折損が早まります。

〈材料の違いによる上手な切断方法〉



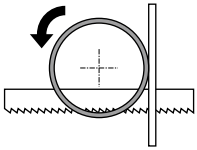
【ケーブルラック 70 型】

切り終える手前でのこ刃を前方へ倒します。



【E ハンガー】

のこ刃と E ハンガーを平行にして切断します。



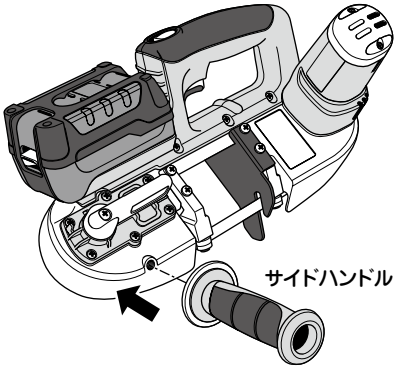
【φ 56 以上】

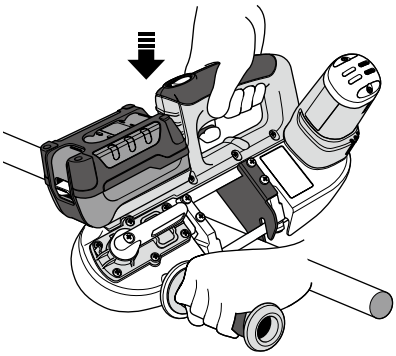
切り終える手前で材料を回転させます。

サイドハンドルの取付け

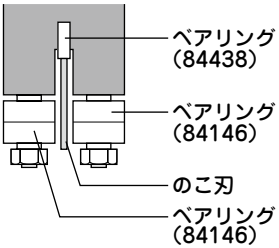
① 材料を万力などで固定して切断するときは、付属品のサイドハンドルを使用していただくと、安定して切断することが可能です。

② 切断は、本機の自重か、軽く押し付ける程度で行ってください。





保守・点検

●差込みプラグ・コードの損傷はないか確認してください。 ●損傷がある場合は交換してください。	
●のこ刃の刃欠け、損傷はないか確認してください。 ●刃欠けの場合交換してください。 ※のこ刃の交換方法は、「のこ刃の取付け・取外し（P.15)」を参照してください。	
●のこ刃押さえのボールベアリング及び背押さえボールベアリングを点検してください。 ●正しくセットされていないと切断精度が悪くなる原因となります。 ●ボールベアリングが磨耗しているときは、早めに部品を交換してください。 （P.24 をご参照ください。）	
●各部取付けネジで緩んでいる場所がないか、定期的に点検してください。 ●もし緩んでいる所がありましたら、締め直してください。 ※緩んだままお使いになりますと危険です。	
●清掃 ときどき全体についている切粉やゴミを布などで拭き取ってください。 モータ部は水や油等で濡らさないようにしてください。	

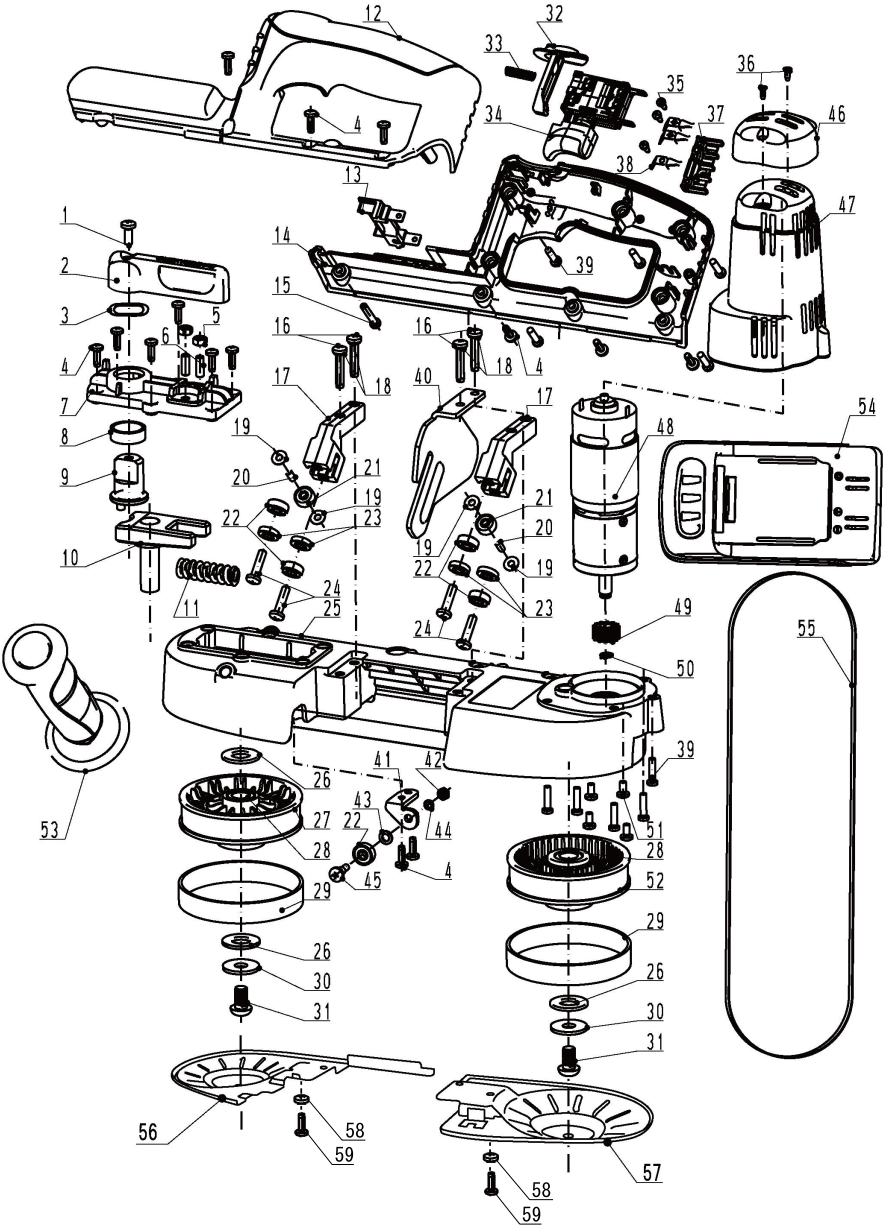
修理・サービスを依頼される前に

●修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。
それでも解決されない場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

現　象	原　因	対　策
斜め切断	切断時に押し付けすぎ。	切断は、自重か軽く押さえる程度で切断してください。
	のこ刃のセットが悪い。	のこ刃をのこ刃ガイドのベアリングに正しくセットしてください。
	のこ刃の磨耗。	のこ刃を交換してください。
	のこ刃ガイド部、ベアリングの磨耗。	ベアリングの交換。(交換は左右同時に行ってください)
	テンションハンドルのセット不良。	テンションハンドルを締める方向へ正しくセットしてください。
	純正品以外ののこ刃使用。	純正品ののこ刃を使用してください。
	ならし切断が不十分。	新品のこ刃の場合、ならし切断が必要です。
切断時間が長い	のこ刃の磨耗。	のこ刃を交換してください。
	バッテリ切れ。	バッテリを充電してください。
刃欠け	切断時に押し付けすぎ。	切断は、自重か軽く押さえる程度で切断してください。
	のこ刃を衝撃的に被切断材に当てた。	ゆっくり近づけ静かに切断を開始してください。
のこ刃外れ	のこ刃のセットが悪い。	のこ刃をのこ刃ガイドのベアリングに正しくセットしてください。
	のこ刃・プーリゴム・被切断材・のこ刃ガイドおよびベアリング部に油がついている。	油等を拭きとってください。
	プーリゴムに切粉が付着している。	プーリゴムを清掃してください。
	プーリゴムが磨耗している。	プーリゴムを交換してください。
モータが始動しない	バッテリ切れ。	バッテリを充電してください。
	バッテリがはずれている。	バッテリを正しく取り付けてください。

充電式バンドソー H60 Eco

分解図・パーツリスト



照合	コード No.	品　名	個数
1	82216	なべ小ねじ M5 × 12 メッキ	1
2	BH014	テンションレバー	1
3	BH049	ウェーブワッシャΦ 25.4 ×Φ 19.1	1
4	82194	なべ小ねじ M4 × 12 メッキ	14
5	81097	六角ナット M5 メッキ	2
6	80485	六角穴付止めねじ M5 × 12 平先	2
7	BH015	テンションカバー	1
8	BH016	ブッシング	1
9	BH017	偏芯シャフト	1
10	BH018	スライドブロック	1
11	BH019	スプリング（テンション）	1
12	BH020	ハンドル（左）	1
13	BH021	バッテリ端子	1
14	BH022	ハンドル（右）	1
15	82995	＋なべタッピンねじ 4 × 25 メッキ	1
16	82206	なべ小ねじ M5 × 25 メッキ	4
17	BH023	ノコ刃ガイド	2
18	81112	ばね座金 M5	4
19	BH024	ベアリング用ワッシャΦ 10	4
20	BH045	平行ピンΦ 4 × 10L	2
21	84438	ベアリング 624ZZ	2
22	84146	ベアリング 605ZZ	5
23	BH025	ローラー	4
24	BH026	ベアリング用ボルト M5	4
25	BH027	フレーム	1
26	BH028	プーリワッシャ	3
27	BH029	従動プーリ	1
28	BH048	ニードルベアリング（BH060 用）	4
29	BH030	プーリゴム	2
30	BH046	ワッシャΦ 8.5 × 24.5 × 2 メッキ	2

照合	コード No.	品　名	個数
31	82348	六角穴付ボタンボルト M8 × 15	2
32	BH031	スイッチロック	1
33	BH032	スプリング（スイッチ）	1
34	BH033	スイッチ（BH060 用）	1
35	82996	＋なべタッピンねじΦ 3 × 8 メッキ	3
36	82997	＋皿タッピンねじΦ 3 × 8 メッキ	3
37	BH034	パワーアダプタ	1
38	BH035	コネクタ	3
39	82998	なべ小ねじ M4 × 12 メッキ	9
40	BH036	ストッパプレート	1
41	BH037	のこ刃ガード	1
42	81028	六角ナット M4	1
43	81150	平座金 M4 メッキ	1
44	81195	ばね座金 M4 メッキ	1
45	BH057	ベアリング用なべ小ねじ	1
46	BH038	モータカバー	1
47	BH039	モータハウジング	1
48	BH040	モータ組	1
49	BH041	出力ギヤ	1
50	BH047	止め輪（BH060 用）	1
51	82220	＋なべ小ねじ M4 × 8 メッキ	4
52	BH042	駆動プーリ	1
53	BH002	サイドハンドル	1
54	BH100	バッテリ 5126	1
55	71044	のこ刃	1
56	BH043	保護カバー F	1
57	BH044	保護カバー R	1
58	81111	ばね座金 M4	2
59	82176	＋なべ小ねじ M4 × 10	2

充電式バンドソー H60 Eco

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号　：
購入年月日：　　年　　月　　日
お買い求めの販売店

Asada
アサダ株式会社

本　　社／名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL(052)911-7165　E-mail:sales@asada.co.jp

支　　店／東京・名古屋・大阪
営　業　所／札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社	（バンコク）
台湾浅田股份有限公司	（台　北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社	（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社	（ホーチミン）
上海浅田進出口有限公司	（上　海）
アサダUSA	（オレゴン州・ユージン）

工　場

犬山工場	（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社	（松阪市）
アサダ・マシナリー社	（バンコク）

お客様相談センター　0120-114510（イイシゴト）
〈受付時間〉AM9:00～12:00　PM13:00～17:00（土・日・祝日は除く）

www.asada.co.jp

コード No. IM0127　PRINT No. 121100A